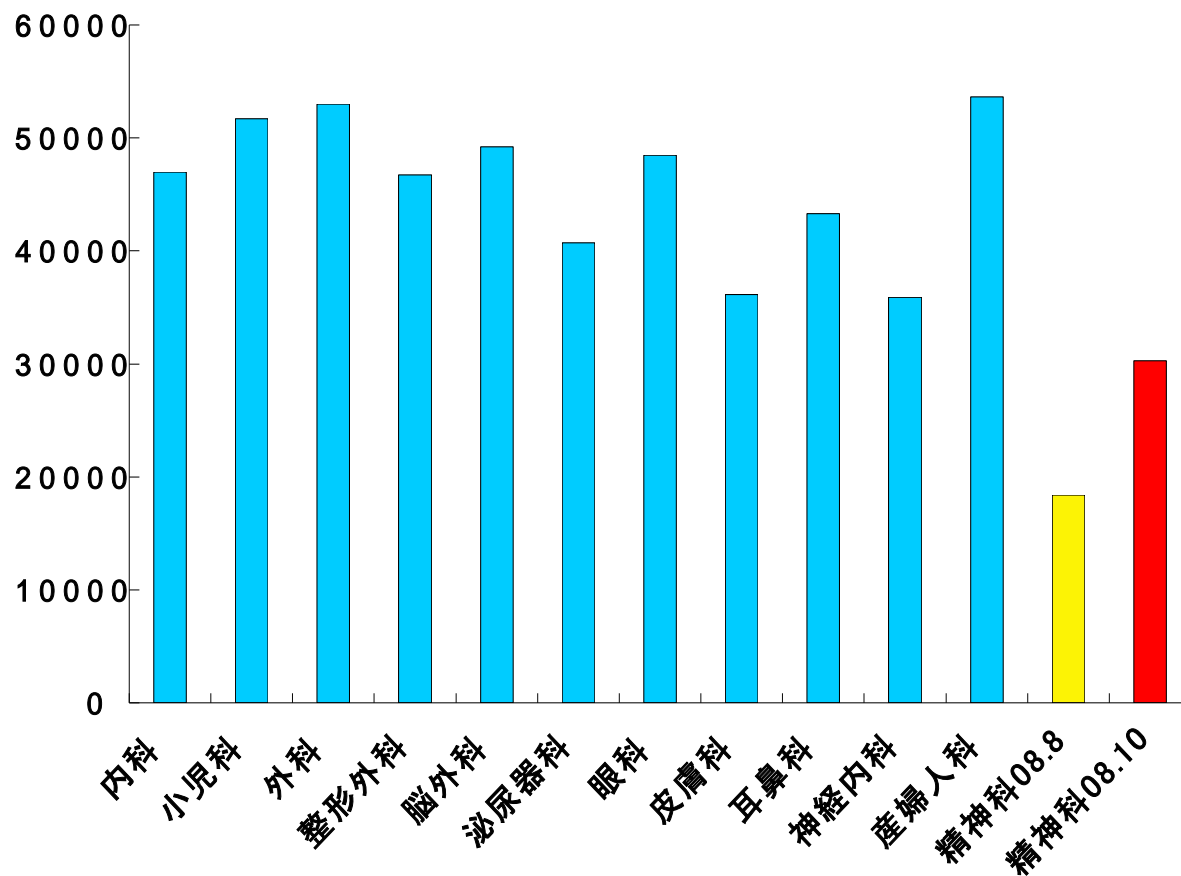


有床の総合病院精神科の 施設数・病床数の推移

	精神科施設数	精神科病床数
2005年	261	21,160
2008年	248	19,103
減少数(減少率)	13(5.0%)	2057(9.7%)

総合病院の中での低い精神科入院収入



成田赤十字病院
2008.8の各科毎
1人1日入院収入

2008.9
精神科救急・合併症
入院料取得
(30日以内 3431点)
(31日以上 3031点)

2009.5現在
精神科救急・合併症
入院料取得は他に
済生会横浜市東部病院
徳島県立中央病院のみ

総合病院精神科に関わる診療報酬障壁

一般病棟入院基本料

- ・総合病院内の一診療科でありながら、精神科だけは精神病棟入院基本料で算定
- ・平均在院日数を合算し一般病棟入院基本料として算定することは認められていない

精神病棟入院基本料

- ・10対1は平均在院日数の要件が25日以下(通常は困難)
- ・一般病棟入院基本料にある13対1は精神病棟入院基本料では存在しない
- ・入院時医学管理加算、医師事務作業補助体制加算
重症療養環境加算等一般病棟入院基本料で算定できる加算不可

精神科急性期治療病棟入院料

- ・全病床の7割以上または200床以上が精神病床であること

* 精神科救急入院料

- ・病床:隔離室を含む個室が半数以上であること
- 精神科救急・合併症入院料により改善

新しい総合病院精神科

- ・亀田総合病院の精神科病棟の設立(2005)
(一般862、精神41)
- ・横浜市における総合病院精神科を中心とした
精神科救急システムの構築(2006)
 - 横浜市大市民医療センター(一般670、精神50)
 - 昭和医大横浜市北部病院(一般561、精神100)
 - 横浜市立みなと赤十字病院(一般584、精神50)
 - 済生会横浜市東部病院(一般460、精神50)
- ・宮崎県立精神科病院の県立宮崎病院への統合(2009.4)
(一般619、精神42)
- ・高知医療センター(一般574)への精神科病棟(40床)の新設
(2012年予定)

救命救急医療センターを有する地域基幹病院に 精神科病棟の設置を

- ・ 一般医療と精神医療の連携が改善
- ・ 精神医療の窓口機能が充実

総務省消防庁が東京消防庁管内で実施した救急受け入れに関する実態調査によると、受け入れが断られやすいとの指摘がある急性アルコール中毒や精神疾患の患者、未受診妊婦などの場合、受け入れ照会が4回以上となるケースが32.5%と、救急搬送全体の8.3%を大きく上回り、現場滞在時間も長くかかるなど、受け入れが実際に困難である実態が明らかになった。

医療介護CBニュース(2009. 2.24)

まず、都道府県に最低1ヶ所は 救命救急医療センターを有する
地域基幹病院に 精神科病棟(40床程度)の設置を

関連資料